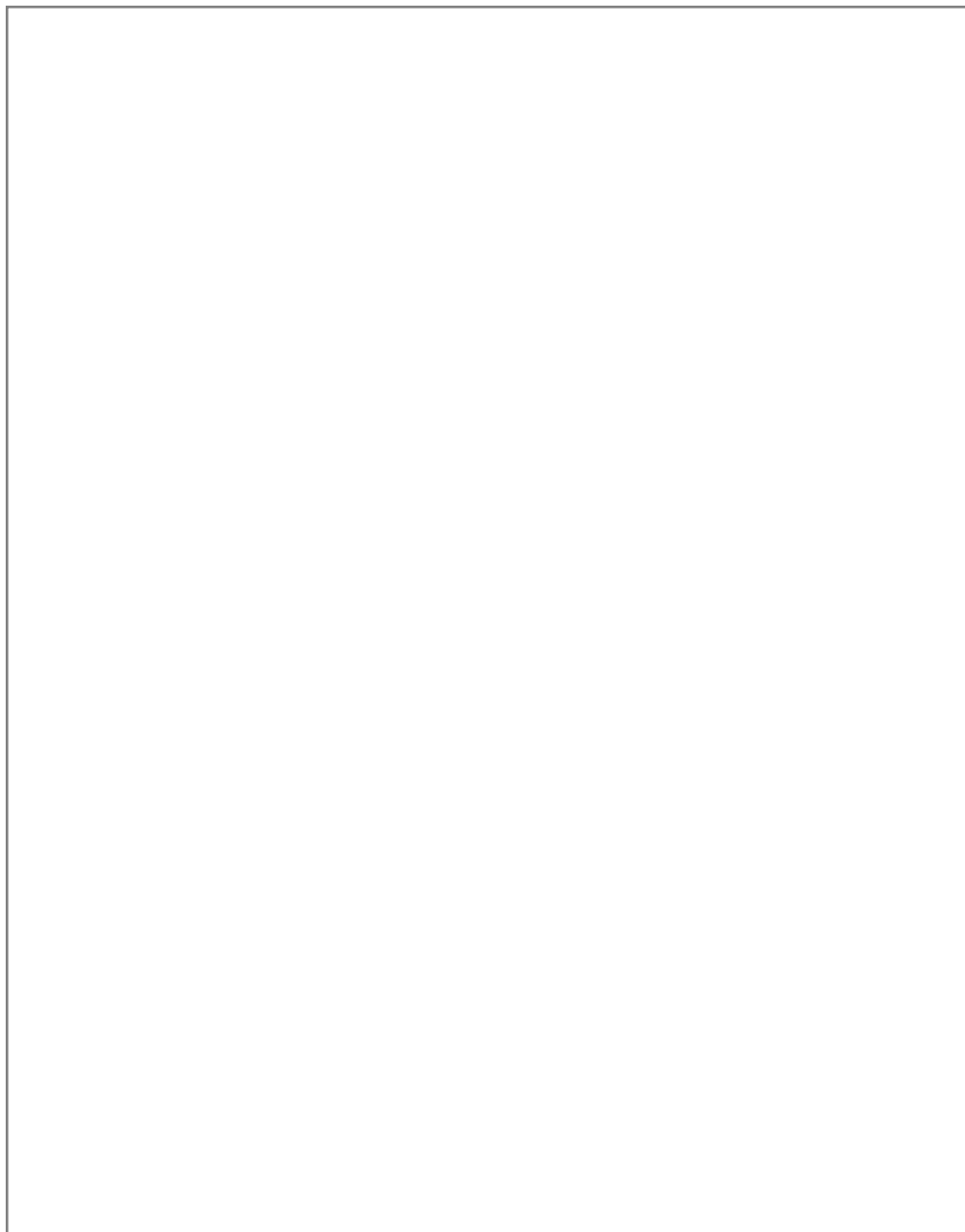


新聞広告大賞

2015 企業広告 50 selfies of Lady Gaga

株式会社資生堂

掲載許諾期間終了のためビジュアルを削除しました



- 掲載状況——2015年1月1日、5日、朝日、毎日、読売、日経、東京、産経はじめ全国50紙に掲載／全15段（タブロイドは全11段）カラー
- 広告活動——ニュースリリース発行により、PR活動を展開（テレビ番組、新聞記事、ウェブニュース）
- 企画——資生堂宣伝・デザイン部、博報堂ケトル、ナカハタ
- 制作——博報堂
- 扱い——電通、日本広告社、栄光社、サイガハウス、資生堂
- 制作スタッフ——EグティブCD=澁谷克彦、Pro=長島康之・蔵内健太郎、CD=橋田和明、AD=小杉幸一、C=仲畑貴志、D=小暮菜月・市田啓幸・井田岬、Ph=レディー・ガガ、PI=仲畑貴志・皆川壮一郎

- 企画の概要と選定理由
レディー・ガガのセルフイー（自撮り画像）50作品を使い、広告原稿をすべて切り替えて全国50紙の正月広告として掲載し、企業として変革していくことを宣言した。「その人がその人らしく生きること」を主張する世界的アーティストを起用し、生活者目線を徹底するという資生堂の取り組みを伝えたこの広告は、多くのフォロワーを持つガガ自身のツイッターにも広告掲載が告知され、国内外で大きな話題となった。圧巻のキャスティングと全紙切り替えという仕掛けによって、若年世代が楽しめるコンテンツとなり、新聞のみの広告展開にもかかわらず10代、20代の注目を集めた。若年層の共感を得たことでネット上でも拡散し、起点となった新聞広告の媒体価値を高め、新たな可能性を感じさせる作品として高く評価された。

掲載許諾期間終了のためビジュアルを削除しました